



2025年3月14日

各位

会社名 GFA株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード: 8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

当社子会社への戦略に基づくインセンティブトークン「ZMAT (ZoomART)」受領に関するお知らせ

当社子会社であるGFA Capital株式会社(以下、「GFA Capital社」)が技術支援およびリスティング支援を行っているRWA (Real World Asset) プロジェクト「ZoomART」より、インセンティブトークン「ZMAT」を2025年3月12日付で受領する予定が確定となり、本日付で一部受領しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. インセンティブトークン「ZMAT (ZoomArt)」受領に関して

GFA Capital社は、2024年12月30日付PR情報「『地方創生×RWA』を展開する、ZoomART Foundationのプロジェクトに参画!」にて既報の通り、アート資産やコレクションアイテム等、現物資産を担保としたトークナイズ(RWA)を展開するZoomART Foundation(本社: Republic of Panama、代表: Julia Martinez)と共同で、地域資産のRWA化を実現する地方創生モデルを構築していくプロジェクトに参加しております。

ZoomARTを運営するZoomART Foundationは、国内外に現存する、アート資産やコレクションアイテムを担保としてRWAトークンを展開している組織です。同法人の展開するRWAトークン“ZMAT”は、既に現物資産30億円以上の担保価値に支えられるトークンとして、ドバイに拠点を置く大手暗号資産取引所に上場しており、一定程度の取引高を維持しながら、そのユニークなトークノミクスが市場から注目を集めております。

2025年1月16日付「[RWA第2弾 ZoomART トークン \(ZMAT\) の上場支援に関するお知らせ～「ZoomART \(ZMAT\)」のブランド価値のRWA化に向けた実装支援の開始～](#)」で公表のとおり、「ZoomART (ZMAT)」の上場支援を実施し、その実現に向けて企業のブランド価値(のれん)をRWA化させるための支援を開始しております。今回、この技術支援およびリスティング支援を行っているRWA (Real World Asset) プロジェクト「ZoomART」より、GFA Capital社がZoomARTの推進するRWAトークン「ZMAT」の価値向上を目的として、ZoomARTプロジェクトの(1)技術支援(2)リスティング支援(3)エコシステム構築支援と、段階的な支援を行っていくことへのインセンティブトークン「ZMAT」を受領する予定となりました。

2. インセンティブトークン受領の概要

(1) 受領トークン数量

GFA Capital社は、ZoomART Foundationより総量648,390ZMATをインセンティブ報酬として受領する予定です。

今回の受領分は162,098ZMATであり、4回に分けて段階的に受け取る計画(今回・半年後・1年後・2年後で受領予定)となっています。

(2) トークンの市場価格と受領分の評価額

ZMATは2025年3月12日時点、1ZMAT=2.99ドル（日本円換算：約440円（147円/ドル換算））で取引されており、今回受領分の評価額は以下のとおりです。

- ・今回受領分（162,098ZMAT）の評価額：約7,210万円（484,671ドル）

(3) 付与スケジュール

本トークンの付与は4回に分けて段階的に実施され、後述する当社の支援内容やZoomARTプロジェクトの進捗に応じて継続的に受領する予定です。

3. GFA Capital社によるZoomARTプロジェクトの支援内容

GFA Capital社は、ZoomARTが推進するRWAトークン「ZMAT」の価値向上を目的として、以下の支援を行っております。

・技術支援

- ZoomARTのRWAトークン設計に関するトークノミクス最適化
- スマートコントラクト開発の監修
- RWA資産のデジタル管理フレームワークの提供

・リスティング支援

- 取引所への上場に向けた戦略策定
- 大手取引所との交渉・調整サポート
- 流動性提供およびマーケット形成のアドバイス

・エコシステム構築支援

- ZoomARTプロジェクトの市場認知向上施策
- 企業向けのRWA化コンサルティング支援
- 文化資産を活用したWeb3領域での新たなビジネスモデルの開発

4. 本件の影響について

本件につきましては、これまで仮想通貨におけるGFA Capital社が寄付として受領するミームコインに関して寄付による受贈益として計上しておりますが、本件も寄付として受領するミームコインと同様に、受領確定しましたら寄付による受贈益として計上となる見込みです。

そのため、本件が2025年3月期連結業績、また2026年3月期以降に与える影響などについては現在精査中です。

以 上